

VOL.268

3月号 醸芳中学校 3年 忍 ひなた

子育てサロン「ぽかぽかクラブ」みんなのカフェ「スマイル」 合同サロン開催しました！



桑折町社協では、「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を進める中で、赤ちゃんから高齢者まで気軽に交流を深め、悩み事の相談、ストレス発散などを目的とした「ふれあい・いきいきサロン」の開催に積極的に取り組んでいます。

3月8日(金)に開催した子育て合同サロンでは、うぶかの郷に10組の親子が参加してくださいました。来年度もたくさんのお友達の参加をお待ちしています。

現在各地区ごとに開催されるサロンが27ヵ所。その他に「健康マージャンサロン」、子育て中の保護者はもちろん、桑折町に住んでいる幅広い世代で交流するサロン「みんなのカフェスマイル」そして「0歳ママのティーサロンぽかぽかクラブ」があります。月に1度集まって、お話ししたりお茶をしたり、場所の提供やイベントのお手伝いをします。高齢者サロンおよび子育てサロンをやってみたい方がいらっしゃいましたら、お気軽にボランティアセンターまでご相談ください。

(社) 桑折町社会福祉協議会 桑折町ボランティアセンター

〒969-1643 福島県伊達郡桑折町大字谷地字道下22番地

TEL 024-581-0255 Fax 024-581-0256 E-Mail vc-koori@koori-shakyo.or.jp

4月のサロン予定

※ 予定は変更になる場合があります。


サロンNo.	(開催地区) サロン名	予定日	(開催場所) 内容
3	(東上・中区) おげんき会	4/17(水)	(北部公民館) 茶話会
5	(陣屋) 和みの会	4/19(金)	(ふれあい館) 茶話会
6	(下高屋) よらんしょ会	4/17(水)	(下高屋公民館) お花見
7	(荒屋敷) 出てこらんしょ会	4/18(木)	(荒屋敷会館) お花見
8	本町サロン	4/24(水)	(レストラン遊) 茶話会
11	サロンおいわけ	4/15(月)	(追分町民会館) 研修旅行
12	西町サロン	4/18(木)	(こころ館) 茶話会
13	桐ヶ窪サロン	4/9(火)	(桐ヶ窪会館) 茶話会
14	(諏訪) さわやか会	4/22(月)	(ふれあい館) お花見会
16	(桑島・万正寺) 桑の実会	4/19(金)	(ホタピーハウス)
17	成田サロン	4/20(土)	(下成田公民館) 茶話会
18	六丁目 ふれあいサロン	4/24(水)	(六丁目会館) お花見
20	(内之馬場) サロンうぶか	4/11(木)	(内之馬場公民館) 健康講座
21	(伊達崎中屋敷) さくら会	4/12(金) 4/26(金)	(中屋敷集会所) お花見・茶話会
22	(南方部) 喜楽(きらく)会	4/11(木)	研修旅行
23	田町お楽しみ会	4/9(火)	(半田公民館) 茶話会
24	(上郡上代) わだいサロン	4/16(火)	(上郡上代集会所) お花見
25	(前屋敷) ふじの会	4/18(木)	(前屋敷会館) お花見
26	サロン南郷	4/19(金)	(南郷会館) 茶話会
27	サロン吉沼	4/8(月)	(吉沼町内会館) 茶話会
28	サロン上成田	4/16(火)	(上成田集会所) 茶話会
30	サロン松原	4/10(水)	(松原公民館) お花見
31	(西上) 西上おげんき会	4/10(水)	(北部公民館) 茶話会
32	道林サロン	4/22(月)	研修旅行
33	中北さくら会	4/15(月)	(中北公民館) 茶話会
34	(みんなのカフェ) スマイル	4/11(木)	(ふれあい館) 新年度顔合わせ

(高齢者のための) 健康マージャンサロン	4/2(火) 4/16(火)	(ふれあい館) 現在新規会員は、募集しておりません。
----------------------	-------------------	----------------------------

(0歳ママのティーサロン) ぽかぽかクラブ	4/26(金)	(ふれあい館) おしゃべり会
-----------------------	---------	----------------

※サロンに関する詳細や連絡先をお知りになりたい方は、社協ボランティアセンター (581-0255) までお問い合わせください。

太陽学園 手作りパン販売日
 日時 3月27日(水) 4月24日(水)
 11時～なくなり次第終了
 場所 ふれあい館(北町75)
 ★太陽学園は、障がいを持つ方々の就労を支援する施設です。
 収益金はその活動を支えています。
 買い物袋と小銭をご準備ください。



「あとがき」
 今年の桜の花の開花予想は、3月29日ごろだそうです。以前は入学式を終えた小学1年生の黄色い帽子が桜の花のピンクと重なって「ああ、今年も春が来たな」と実感していました。しかし、最近は桜が早く咲いてしまうので、なかなか一緒に見ることができなくなりました。今年入学を迎えるお子さんをお持ちの保護者の皆さん、少し早めになりますが、桜の花と一緒に写真を撮ってはいかがでしょうか。 K.I

SC(生活支援コーディネーター)だより



地域の状況や高齢者が日々抱えている生活の不安など、お茶をいただきながら本音を伺うことができます。現在の活動は「SC」の普及活動を主に行っておりますが、その地域の課題を見つけ、解決する糸口も支援しながらサロンを訪問させていただいております。

2月に訪問させていただいたサロン

2024年3月

サロンうぶか

(内の馬場)

出てこらんしよ会

(荒屋敷)

中北さくら会

(中北)

成田サロン

(下成田)

よらんしよ会

(下高屋)

子育てサロン

ぽかぽかクラブ 2月22日(木)「子育て相談会」

助産師 阿部智子さんによる子育て相談会には、8組のお母さんが参加してくださり、4組のお母さんが個別に相談を受けられました。

今回相談会に参加した、山崎蓮菜さんは伊達崎小学校6年生の時に阿部先生から赤ちゃんの誕生について教えていただいて、その時抱いたお人形の赤ちゃんがとても重かったことを覚えているそうです。お母さんになって阿部先生にまたお会いして子育てについて相談できて、とても嬉しいとおっしゃっていました。



◀次回▶4月26日(金)「おしゃべり会」

令和6年度ボランティア活動保険加入受付開始!

桑折町ボランティアセンターでは、ボランティア活動中の事故に備え、ボランティア活動保険の加入をお勧めしております。また、下記の①②の登録者につきましては、現在保険に加入しており、引き続き令和6年度も加入手続きを致します。

※自動車による事故は、加入者自身のケガのみが対象となり、対人・対物事故などの賠償責任については、対象となりません。

下記の①、②に該当する方で、活動中、ケガ等及び感染症を発症した場合は、桑折町ボランティアセンターへご連絡ください。

①活動実績のある桑折町ボランティア登録者(個人)

②桑折町ボランティアセンターの登録団体で活動実績のある会員の方

また、桑折町ボランティアセンターに、ボランティア登録をしない場合でも、ボランティアを目的とした活動をする個人または団体の保険の加入も受付しています。

なお、災害ボランティア等で、居住地以外の市町村に行く際は、居住地の社会福祉協議会での加入が必要です。

詳しくは、桑折町ボランティアセンター
Tel: 581-0255 へお問い合わせください。

ボランティア活動保険料及び補償内容

補償金額(保険金額)・保険料(1名あたり)				
加入プラン		基本プラン	天災・地震補償	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
賠償責任の補償	特定感染症	補償開始日から補償		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	
	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		
	年間保険料	350円	500円	

※4月1日付で前年度から継続して契約された場合は初日から補償します。

家族介護者交流事業を開催いたしました!

3月8日(金)、穴原温泉月之瀬にて、日頃在宅で介護をされている方を対象に、12名が参加し、家族介護者交流事業を開催いたしました。

今回は港屋漢方堂薬局の貝津好孝様に「漢方薬と薬の話」についてご講話いただきました。様々な漢方薬を実際に見て触れながら教えていただき、知ることができました。

介護者ミーティングでは、日頃の介護について語り合い、他の介護している人の話を聞いて参考になった、悩みが解決できたなどの感想をいただきました。



職員研修を実施いたしました!

3月8日(金)、昨年10月より町受託事業として生活支援体制整備事業を開始し、来年度に向け、職員研修を開催し、講師にBIG UP石巻 代表理事の阿部由紀氏(元石巻市社会福祉協議会職員)をお招きし、上記事業の他、地域福祉、災害ボランティア等について、講義いただきました。

また現在、阿部さんは能登半島地震災害で特に被害の大きい珠洲市の災ボラの運営支援にかかわっており、被災地の現在の状況等についても講義いただきました。



キャブハンディ体験・車いす体験から学んだこと!

◇伊達崎小学校 5年生◇

○この体験を通して困っている人がいたら手伝ってあげようと思いました。車いすの人たちは自分ではできないことがあるからです。心も「ユニバーサルデザイン」を目指そうと思います。<岡崎琳央さん>

○私のおじいちゃんやおばあちゃんは、こんなに重いおもりのような物を付けて生活しているんだなあと思いました。この体験を通して、おばあちゃんたちが困っているときは助けてあげようと思いました。<遠藤笑瑠さん>

◇睦合小学校 5年生◇ (感想からの抜粋)

○車いす体験で、バリアフリーのトイレは、部屋が広くて鏡も斜めになっていて、使いやすく工夫されていることがわかりました。<佐藤椿季さん>

○ぼくは、車いすに乗ってスピードを出されたら怖かったです。だからゆっくり車いすを動かして相手の気持ちを考えることが大切だと思いました。<鴻野結登さん>

○キャブハンディ体験から、今までお年寄りだけにいすをゆずると思っていたのですが、ケガをしている人や病気の人のおとも考えようと思いました。<鈴木仁太さん>



福祉のお話を聴く伊達崎小5年生



車いすのお話を聴く睦合小5年生